

町のお仕事紹介

Introduction of work



こども政策課は…

妊娠から出産、子育てまでの一貫した切れ目のない支援を行い、安心して子どもを産み育てられるまちづくりを進めています。



母子保健係

マタニティ教室、乳幼児健診、離乳食教室、歯科保健事業など妊娠期から子育て期の保健事業を行っています。また、ことば・育児相談や訪問、障がいなどがあるお子さんへの福祉サービスに関する業務、児童虐待防止に向けた取組も行っています。

助産師、保健師、管理栄養士、保育士、臨床心理士、児童福祉司、作業療法士など妊娠・子育てに関わる専門職を配置しています。



子育て世代包括支援センター

妊娠・子育てに関する相談、予防接種や健診、各種手続きのご案内、遊び場や預け先の情報発信などを通して、お子さんの健やかな成長とご家族の子育てを応援しています！

保育園や子育て支援センター、放課後児童クラブ、母子保健推進員や児童委員など長与町に沢山いる妊娠・子育て応援団と共に、講演会や意見交換会を行い、支援ネットワークを広げる取組も行っています。

こども政策課は、子育て支援係、母子保健係の2つの係からなる課で、子どもに関する施策を集中的・効率的に展開しています。また、高田保育所、おひさまひろば、ひばり学級もこども政策課の所管となります。さらに、今年度からは妊娠期から子育て期の身近な相談窓口として、「子育て世代包括支援センター」を開設しました。

子育て支援係

保育所や認定こども園、児童館の運営、児童手当、福祉医療制度など子育て支援や児童福祉に関する業務を行っています。また、子育てに関する情報を子育てガイドブック「大きくな～れ！」や長与の結婚・子育て応援サイト「大きくな～れ、プラス」にて発信しています。下記QRコードからアクセスできます！メールマガジンを発信していますので、ぜひ登録をお願いします。



長与よかとこめぐり



元気な西そのぎ商工会のお店を紹介します

(有)溝上製材所

住宅を通して地域と社会に貢献します



↑代表取締役の溝上智志さん

創業以来、55年以上にわたり地域に密着した営業を行い、お客さまの要望に沿った住宅の提案をしている溝上製材所。「原木（丸太）の製材のみを行う製材所として先代である父が起業しました。名字の『溝上』から『溝上製材所』と名付けたようです」と教えてくださったのは、代表の溝上智志さん。溝上さんは『父親の後を継いで頑張っていきたい』との思いから、事業を引き継ぎました。時代の変化に伴い、木材や金物・住宅機材などの販売も行うようになり、今では建設業の許可を取得し、住宅の設計施工も行っています。最近ではリフォームの依頼が多く、システムキッチンやユニットバス、トイレなども取り扱っています。

溝上さんのところには、製材所ならではの依頼もあります。過去には、病院の先生から『自分でログハウスを作りたい』との要望を受け、積みやすいように加工した丸太を販売したことがあるそうです。「子どものときに、両親と一緒に木を使って工作をした楽しい思い出は、大人になっても残ります。その思い出からか、大人になって木工に夢中になる人も多いうように思います」と溝上さんは話します。

溝上さんは、地域とのふれあいにも製材の技術と知識を取り入れています。昨年11月に開催されたオレンジマルシェでは、ロッキングチェアを2台製作して販売しました。

また、数年前の夏休みには、子どもたち向けの木工教室を開き、1人1個の椅子を作りました。

「楽しかった木工の体験をもっている大人に子どもができれば、自分の子どもにも同じように木工の体験をさ

せてあげるでしょう。親子で一緒に、同じものを完成させるという目標に向かった思い出は、強く記憶に残りません」と笑顔で話してくれました。



↑保管されている大量の資材



↑昨年のオレンジマルシェで販売したロッキングチェア



←夏休みにみんなで椅子を作りました

(有)溝上製材所



住所：長与町吉無田郷 2032-12
☎883-2820
営業時間：8時～17時
(日曜・祝日は定休日)



(有)溝上製材所
ホームページ

